

2022年1月号
No. 98

～出会いとふれあいの場～ ハロー公民館

南街公民館だより

東大和市南街5-32 ☎：564-2771 発行・編集：南街公民館

謹賀新年

東大和市立

こうみんかん

50th

地域の風 47

今回は、福祉・音楽関連の仕事に情熱を持ち、幅広く活動している橋本智保子さんにお話を伺いました。

*志したきっかけは？

中学生の時に大好きな音楽で、人の病気や障害を癒す音楽療法があることを知ったこと。

音大で音楽学の他に音楽療法研究・臨床研究にも携わり、卒業後も福祉施設で音楽療法・音楽指導を行う傍ら、音楽出版社での楽譜や音楽書籍の編集を行いました。2000年にI T関連事業・音楽事業のエルヴイエント社を設立し、2006年には、母と子の音楽クラブ（現音楽愛好会）を立ち上げ、地域で音楽発表会や福祉施設で演奏活動等行っています。

*活動内容について

2009年には就労支援事業所NOAH（ノア）を立ち上げました。この事業所は、障害を持った方々が社会や地域の

人の病気や障害をいやす音楽療法を知って

一員として生き生きと自分らしく生きることができるよう、支援するための作業所です。安心して作業に取り組めるよう、常に向上していかねければと心掛けています。

また、地域との交流を図り、気軽に音楽を楽しめるスペースとして、音楽珈笛音茶居（カフェムーサイ）を設け、練習や発表・交流の場となっています。皆さん、音楽が大好きです。講座として、落語・三線・歌・ピアノ・着付等も行っています。一般の方も参加して下さるので地域の方々との交流が図れます。

*地域活動も幅広く？

地域との関わりは、商工会に加入し、そこでおどりフェスティバルを担当している方との出会いから、地域との交流が深まりました。文化協会の団体にも母と子の音楽クラブで加入しました。

♪音楽大好き 歌うのは楽しい♪

*今後への悩み

私自身、歌うことや音楽・文化活動が大好きで、地域の合唱団や文化団体に入って楽しんでいますが、どこの団体でも会員の減少や高齢化が課題です。若い世代の方々が様々な市民活動に積極的に参加できる仕組みができたり、市内の産業・観光が潤い、市の収入アップにつながるアイデアを、行政・民間企業・市民も一緒になって模索できるといいなと思います。 ※東大和市での肩書 自立支援協議会役員、地域福祉審議会委員、商工会理事、文化協会副会長、音楽愛好会会長、おどりフェスティバル実行委員長

(目黒)





最近、「サロン活動」とよく聞くことがあり、詳しく知りたいと思い、社会福祉協議会の浅見さん、高野さんにお話を伺いました。

・ふれあいなごやかサロンとは？

現代版の「井戸端会議」です。

地域社会の繋がりが低下し、新興住宅地等では隣近所で気軽に声を掛け合って過ごすことが出来にくくなっています。

東大和市社協では、2011年にサロン活動の支援に取り組み始めました。原点としては、地域の方の自主的活動なので、寄り添って共に運営していく楽しい仲間づくりの活動です。

なごやかサロンの名前の由来は、東大和の「和・なごやか」を用い、なごやかに皆さんに集って地域で元気に暮らして頂きたいという思いから付けました。

サロン活動を通して、地域で無関心の状態から顔見知りになる事へ繋げていきたいです。その方の健康状態や暮らしでの困りごとがないかと、気にかける事が大事で、そこから支え合いが広まって、地域の「福祉の力」に繋げていくのがサロンの効果だと思われまます。

・どんな活動をしているのですか？

集まっておしゃべりをするのが基本のスタイルです。活動をしていく中で「体操を教えてください」「手芸ができるから、皆でやってみない？」「お昼ごはんを食べたいね」と、皆さんからの自然な声を活動に結び付けて行っています。最近では「スマホ・



光ヶ丘オープンカフェ

タブレット等の基本的な操作を

学ぶ」という活動もあります。

・だれが運営していますか？

地域の市民の方で、サロン活動に関心の高い人がコアスタッフとなっています。民生委員さん、社協の見守り・声かけの協力員をされている方、市で養成している介護予防リーダーさん、自治会の役員さん等です。

・どんな人が利用できますか？

年齢の制限はありません。高齢者中心のサロンが多いです。デイサービスのような送迎が無いので、ご自分の力で気軽に活動場所まで、行って帰って来られる方が対象です。多世代の交流を目的にしているサロンもあります。

・南街地区のサロンを教えてください。

主な活動場所は、南街公民館、南街老人福祉館、第一光ヶ丘公園、南街地域集会所、南街二丁目協和三自治会集会所、個人宅もあります。

・利用者さんの声があれば教えてください。

コロナの影響を受けてお休みをしていた時に、参加者の方から「早くサロンをやって欲しい」との声が寄せられました。「体操もサロンではやるけれど、家では一人ではやらない」「サロンに行かないと話す機会がないので、何日も誰とも話してなく、久しぶりにおしゃべりをしたら声がかすれてしまった」と多く聞かれました。

・今後の希望を教えてください。

集まる場というのは大事で、そこを通じたコミュニケーションから、情報を伝える、情報を頂くという事を大切に行きたいと思っています。

・問い合わせ先

東大和市社会福祉協議会 ☎042-564-0012

コロナ禍で休止していたサロンも活動を再開し、いろいろな制限はあると思いますが、ずっと続いて欲しいと思いました。(小林)

ふれあいの場





コロナ禍でも南街公民館利用者の皆さんは元気です！ 公民館主催「趣味・学習講座 東大和は趣味・学習のデパート」から、2つの自主グループができました！ 参加希望の方は南街公民館でお申し込みください。

「ヨガにおけるボディワーク」

10月27日に実施した、ヨガインストラクター中澤香先生による、ヨガの体験。

参加者からは「大変楽しく学ばせていただきました」「スキルアップされてよりよいレッスンでした」の声が！

中澤先生によると、体を整ようとしてヨガを始めたのに、無理をしてかえって故障を起こしてしまう方がいらっしゃるとか。自分の心や体の声をよく聞きつつ、講師の真似をして無理をしたりしないことが、一番大切とのこと。

本当に頑張らなきゃという気にさせない、緩やかなレッスンでした。床の上で、ゆったりと座ってじっくりと体を押ししたり、揉んだりという優しいタッチが中心です。

少しづつ、体を整えたい方にピッタリです。ぜひ続けたいという方が集まって、今後も続けることになりました。心惹かれた、あなた、ぜひ、試してみませんか？

【今後の活動】

場所：中央公民館

曜日・時間：水曜日・午前10時～正午

日程：1/12、2/9、3/2、3/16、3/23、4/13、4/27、5/11、5/25

持ち物：タオル、飲み物、動きやすい服装、ヨガマット（またはバスタオルと滑らない靴下）

「古典文学読書グループ われもこう」

11月24日は『徒然草』の滑稽な話を読む」と題して、古典解説の講義がありました。

「学生時代、勉強が嫌いでしたが国語は好きだったので参加させて頂きました。先生の授業は楽しく分かりやすかったです。学生時代に出会わなかったです。でもやはり勉強は好きではありません。とても本日は楽しかったです」という熱烈な感想をいただきました。

講師の江連守先生のファンが9人も集って、自主グループを作ることになりました。古典に興味のある方、一緒に勉強してはいかがですか？

【今後の活動】

場所：中央公民館

曜日・時間：水曜日・午前10時～正午

日程：1/19、1/26、2/2、2/16、3/9、3/30、4/6、4/20、5/18、6/1、6/15、6/29

開催中の講座についてちょっと一言

市民企画運営講座「街づくり懇談会 保育付『子育ての取組は家庭と地域で』」

12月2日～1月27日の期間で講座開催中です。

コロナ禍で家庭だけでは、子育てがますます大変になっています。急に始まったオンライン授業、AI 進展による就職への不安、何が起きるかわからない将来へ向けての金銭感覚の養成、食事も家庭内で毎食摂ることが求められる中での工夫、「ディベート」という新しい教育法に関する知識、コロナ禍での子どもの心理面に関する知識など、今求められることについて受講しています。

家庭だけに負担を押し付けるのではなく、地域の人も何かお手伝いできないかということも考えられるよう、地域のモデルのお話も伺っています。

これからも公民館を拠点として、南街ものがたりが紡がれていくよう実践していきます。今後も講座にご注目・ご参加ください。

公民館開館50周年記念 公民館紹介リーフレット& PR動画を制作しました



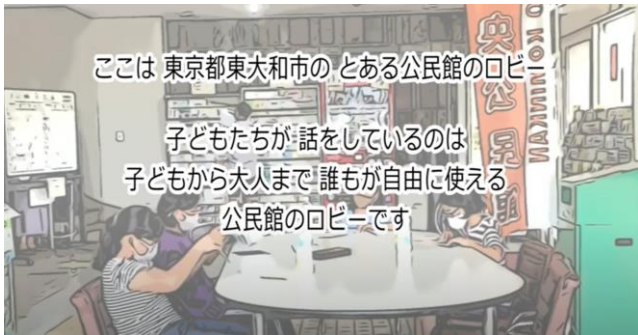
公民館 PR 動画はコチラ

東大和市に、最初の公民館が南街でオープンしてから50周年となったことを記念して、PRリーフレットと動画を作製しました。

市のホームページで公開していますので、そちらをご覧ください。

PRリーフレットは、各公民館等で配布しているほか、PR動画は各公民館にDVDがあり、貸し出しをしています。

PR動画の一場面から



【ハロー公民館編集委員募集中】

このおたよりは、公民館と市民の編集委員で取材、執筆、編集を行っています。パソコンができる方、写真が得意な方、一緒につくる仲間を募集しています。また、南街周辺地域に各戸配布してくださるボランティアも募集しております。詳細は、南街公民館まで！！

【取材記事募集！！】

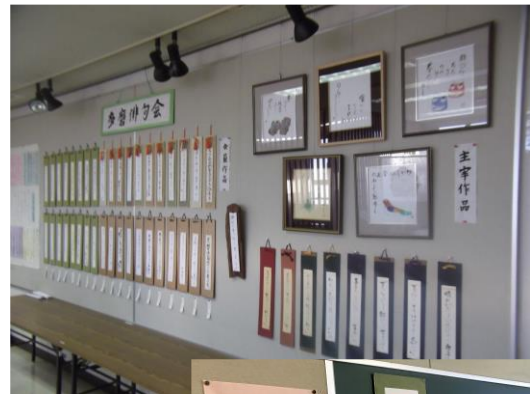
また、ハロー公民館では取材記事を募集しております。取り上げてもらいたい記事がございましたら南街公民館までご連絡ください。

公民館合同まつり インターネット配信の お知らせ

今年度の公民館まつりは、地区館ごとではなく、五館合同で実施することになりました。12月11日（土）・12日（日）開催予定の本事業は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から、インターネット配信でご覧いただくことになりました。

舞台発表は、無観客で収録した映像を動画配信、展示・学習発表は、各グループによるデジタル展示となります。

配信準備が整い次第、2月初旬頃から市のホームページで公開しますので、ぜひご覧ください。



多磨俳句会の紹介画面の1ページです。←

↓ 絵画サークルの紹介画面の1ページです。



【編集後記】

明けましておめでとうございます。

コロナ禍の猛威止まぬ中での3年目の年を迎えました。東大和市の公民館開館50周年記念事業は、ステイホームの中で粛々と進められています。

今号は、音楽を通して福祉活動に尽くされている、橋本さんの力強いお話と、地域住民の熱い想いで支えられている、高齢者等の居場所づくりについて、社会福祉協議会の方にお話を伺いました。

市民支え合いによる、安心して住めるまちづくりの拠点、公民館の重要さを心にきざみ、今年も元気に頑張っけてゆきたいと思います。(若松)